

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～20	日 本 史	22～38
世 界 史	40～53	地 理	54～63
数 学	64～69		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。
一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

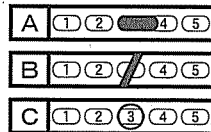
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(日 本 史)

〔I〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

武家政権下においては、「将軍」といえばもちろん征夷大將軍の略称である。しかし古代の [ア] 国において一般行政を担当する [ア] 国府とならんでその軍政を国府から独立して担当したのが [イ] 府で、むしろ [イ] 将軍(後に [イ] 府将軍)が基本的に常置の将軍であり、また [イ] 将軍より以前にも、事情に応じて様々な将軍^aが存在していた。

早く720年代に征夷将軍^bという称号が見られるが、征夷大將軍という称号の使用例は、古代においては [i] 天皇から [ii] 天皇の時代にかけて顕著で、その史料上の初見は794年の [iii] (万葉集に最多数の歌を残した人物の同族)である。それ以前には、征東大使ないし征東将軍などと呼ばれていたが、いずれも征夷事業にとまなう国家非常の臨時の官職であった。 [ウ] 思想において「夷」とは、東方(当時は [ア] 国方面)の異民族を指す語で、北方の異民族を指しては「 [エ] 」とされたから、越後国から [オ] 国方面(当時は北方と意識された)の征 [エ] 事業を担当する者を鎮 [エ] 将軍などとも称した。

797年に坂上田村麻呂が新たに征夷大將軍に任命されたが、田村麻呂は蝦夷の族長阿弭流為を降伏させ、また [イ] 府を、 [ア] 国府の置かれていた [カ] 城から [キ] 城に移し、また [キ] 城の北に [ク] 城を築くなどしている。この田村麻呂は、 [カ] 城や [キ] 城の置かれた [ア] 国の行政長官である [ア] [ケ]、本来はその上位に置かれた監察官に由来する [ア] [オ] [コ]、さらにまた [イ] 将軍をも兼ねていた。811年、 [iv] が田村麻呂の事業を引き継ぐ形で征夷将軍に任命されたのを最後に、それは廃されたらしい。ただし940年、 [v] の乱に際して藤原忠文が征東大將軍(史料によっては「征夷大將軍」ともある)に任命され、さらに源平争乱のなかで源(木曾)義仲が再び征東大將軍(史料によっては「征

夷大將軍」ともある)に就くと、その職は律令時代の「征東」「征夷」が意味するところとはまったく違った性格のものとなり、それが源頼朝以後の武家政権下の「將軍」に引き継がれていくのである。この「將軍」職は建武新政期や織豊政権下のある時期に不在となったことがあるが、そうした例外的な時期をのぞけば江戸幕府の滅亡まで続くことになる。

問1 文中の空欄 ～ にあてはまるもっとも適切な語句を、以下の1～26のなかからそれぞれ一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|-------|--------|---------|-------|
| 1 中華 | 2 五行 | 3 末法 | 4 越中 |
| 5 出羽 | 6 越前 | 7 陸奥 | 8 鎮守 |
| 9 撰家 | 10 蛮 | 11 戎 | 12 狄 |
| 13 守 | 14 卿 | 15 頭 | 16 介 |
| 17 帥 | 18 按察使 | 19 勘解由使 | 20 桃生 |
| 21 大野 | 22 胆沢 | 23 多賀 | 24 秋田 |
| 25 志波 | 26 徳丹 | | |

問2 文中の空欄 ～ にあてはまるもっとも適切な語句を、以下の1～23のなかからそれぞれ一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1 筑紫国造磐井 | 2 文室綿麻呂 | 3 恵美押勝 |
| 4 壬申 | 5 保元 | 6 平治 |
| 7 平禪門 | 8 平忠常 | 9 平将門 |
| 10 平貞盛 | 11 桓武 | 12 平城 |
| 13 光仁 | 14 嵯峨 | 15 淳和 |
| 16 称徳 | 17 文武 | 18 大伴弟麻呂 |
| 19 藤原緒嗣 | 20 藤原保則 | 21 小野好古 |
| 22 伊治咩麻呂 | 23 泉蓋蘇文 | |

日本史

問3 下線部 a に関連して、律令で将軍規程を定めた編目を下記の 1～5 のなかから一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 軍防令 2 儀制令 3 関市令 4 公式令 5 賦役令

問4 下線部 b に関連して、倭王武が南朝宋から与えられた将軍号は何か。下記の 1～5 のなかから一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 安北大將軍 2 安西大將軍 3 安東大將軍
4 安南大將軍 5 四道將軍

問5 下線部 c に関連して、720年代に征夷将軍(持節大將軍)に就いた人物を、下記の 1～5 のなかから一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。なおこの人物は長く式部卿の地位にあり、遣唐使として渡唐した経験もある。

- 1 藤原房前 2 藤原武智麻呂 3 藤原麻呂
4 藤原広嗣 5 藤原宇合

問6 下線部 d に関連して、織田信長が生前就いたもっとも高い官職名を、下記の 1～5 のなかから一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。なおこの官職名は、明治維新时期に岩倉具視が就いた官職名と同じである。

- 1 太政大臣 2 左大臣 3 右大臣
4 内大臣 5 宮内大臣

〔Ⅱ〕 つぎの史料A・Bを読んで、下記の問いに答えよ。

A 貞永元年八月十日戊午、武州造らしめ給う i，その篇を終えらる。五十(一)箇条なり。今日以後、^ア訴訟の是非は、固くこの法を守りて裁許せらるべきの由、定めらると云々。これすなわち^イ淡海公の律令に比すべきか。彼は海^エ内の亀鏡*、是は関東の鴻宝**なり。

*亀鏡…手本、模範 **鴻宝…大きな宝

(『吾妻鏡』、原漢文、一部を意味によって改めた)

B 鎌倉元の如く柳営たるべきか、他所たるべきや否やの事

(中略)

政道の事

(中略)

一 儉約を行はるべき事

近日^オ婆佐羅と号して、専ら過差を好み、綾羅錦繡・精好銀剣・風流服飾、目を驚かさざるは無し。

(中略)

以前十七箇条、大概斯くの如し。(中略)遠くは延喜・天曆^カ両聖の徳化を訪ひ、近くは義時・泰時父子の行状を以て、近代の師となす。殊に万人帰仰の政道を施されば、四海安全の基たるべきか。仍て言上件の如し。

建武三年十一月七日

真恵

是円

キ

(以下略)

(ii)

日本史

問1 下記の a・b を読み、次の指示に従って答えよ。

- ①・②がいずれも正しい場合は、アをマークせよ。
- ①が正しくて②が誤っている場合は、イをマークせよ。
- ①が誤っていて②が正しい場合は、ウをマークせよ。
- ①・②がいずれも誤っている場合は、エをマークせよ。

- a {
- ① 下線部アの「武州」とは武蔵守北条泰時をさす。
 - ② 下線部イの「訴訟の是非」については、もっぱら幕府の政所で審議された。
- b {
- ① 下線部オの「婆佐羅」大名としては、佐々木導誉が著名である。
 - ② 下線部キの「是円」は鎌倉幕府評定衆の出身で清原姓をなのった。

問2 下線部ウの「淡海公」とは誰か。以下の1～5のなかから一人選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 藤原鎌足 2 藤原仲麻呂 3 藤原百川
- 4 藤原不比等 5 藤原種継

問3 下線部カの「延喜・天曆両聖」とされる二人の天皇の治政下で起こったできごとの説明として誤っているものを、以下の1～5のなかから一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 菅原道真が『菅家文章』を醍醐天皇に奏進した。
- 2 菅原道真が大宰権帥として左遷された。
- 3 三善清行が意見封事十二箇条を提出した。
- 4 乾元大宝が铸造された。
- 5 藤原純友の乱が始まった。

問4 下線部エ(「是」とは を指す)について, の特徴を, 律令や と比較しながら, 80字以内で説明せよ。なお歴史的事項については, 漢字で答えること。また句読点は1字分とし, 西暦などの算用数字は2桁を1字分として記入せよ。

下書き用(横書き, 20字×4行=80字)→

日本史

〔Ⅲ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

島崎藤村の『夜明け前』は歴史小説の傑作である。 馬籠宿の本陣・問屋・庄屋を兼ねる家に生まれた青山半蔵を主人公に、幕末維新期における政治および社会の変容と、これに期待し、そして裏切られてゆく青年ないし壮年のこのころのありようが見事に描かれた作品である。半蔵のモデルは藤村の実父であり、藤村自身も作品のなかに登場する。藤村はこの作品を書くにあたり、馬籠宿の年寄役を勤めた家に伝わった「大黒屋日記」(通称)を参照している。『夜明け前』のリアリティと魅力はこうしたところから生まれてきているといえよう。

ペリーの来航は、この山深い馬籠の宿駅にも伝わってきた。彼の来航は、ヨーロッパの国々では当時唯一、日本と関係を有していたオランダから事前に告げられていた。だが、時の老中首座 は、有効な対策をうつには至らなかったのである。ペリーの来航以後、街道を行き交う人びとが増大し、その雰囲気も変わっていく様子は、『夜明け前』に活写される場所である。伝馬制によりこの頃の の宿駅では人足 人、馬 疋の常備が原則であったが、馬籠宿などはその半分であった。幕末最大の通行事例は、 の妹和宮のものであろう。14代將軍徳川家茂のもとへ降嫁し、公武合体の象徴とされたのである。その通行には宿駅aの伝馬役のみでは賄いきれず、周辺村から多量の人馬が動員された。

『夜明け前』には、横浜開港による日本商人の活発な動きも描かれている。1858年(安政5)に日米修好通商条約が締結されたのち、その批准書交換のため勝海舟や の乗り込んだ咸臨丸が太平洋を横断した。アメリカのみならず、日本はオランダ・フランス・イギリス・ と同じような条約を結んだ。ここではいくつかの港を開くことが約束され、実際に1859年に横浜・長崎・ で貿易が始まった。この貿易により日本から多量の金貨が海外に流出したが、それは外国の金銀比価が1:15であったのに対し、日本のそれが1: であったからである。日本と取引の一番多かった国はイギリスで、1865(慶応元)年の輸出品のおよそ8割を占めたのは であった。作品中では、半蔵の師匠がこれの取引に携わり、大金を得るものの、これにより弟

子たちのところが離れていく様子が描かれている。

そのようななかで半蔵のころを捉えたのは国学であった。当時、農村の有力者にひろく信奉されたのが、の国学であった。『古史伝』や『^{こしでん}霊の^{たま}真柱』、『玉だすき』などの彼の著作は、地方にも流通した。作品には信濃国伊那郡の女性運動家であるの名も登場している。

こうして半蔵は日本古来の精神に返る世の中の到来を渴望したのだが、新しい世は彼の理想とはほど遠かった。そして理想と現実の落差は、次第に彼の精神を追い詰めていくのである。『夜明け前』のタイトルの意味はここに明らかにされる。

問1 空欄にあてはまるもっとも適切な語句を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 東海道 イ 中山道 ウ 甲州道中
エ 奥州道中 オ 日光道中

問2 空欄にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 水野忠邦 イ 阿部正弘 ウ 堀田正睦
エ 井伊直弼 オ 小笠原長行

問3 空欄にあてはまるもっとも適切な数字を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 30 イ 40 ウ 50 エ 60 オ 100

問4 空欄にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 後桃園天皇 イ 光格天皇 ウ 仁孝天皇
エ 孝明天皇 オ 明治天皇

日本史

問5 空欄 にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 福沢諭吉 イ 大久保利通 ウ 坂本竜馬
エ 吉田松陰 オ 佐久間象山

問6 空欄 にあてはまるもっとも適切な国名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア スペイン イ ドイツ ウ ロシア
エ 清 オ プロイセン

問7 空欄 にあてはまるもっとも適切な地名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 神戸 イ 新潟 ウ 博多 エ 箱館 オ 名古屋

問8 空欄 にあてはまるもっとも適切な数字を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 1 イ 5 ウ 20 エ 25 オ 30

問9 空欄 にあてはまるもっとも適切な語句を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 生糸 イ 茶 ウ 蚕卵紙 エ 海産物 オ 綿織物

問10 空欄 にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 賀茂真淵 イ 本居宣長 ウ 平田篤胤
エ 藤田東湖 オ 真木和泉

問11 空欄

K

 にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 松尾多勢子 イ 中山みき ウ 与謝野晶子
エ 津田梅子 オ 山川捨松

問12 下線部 a より前に起こった事件として正しいものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 桜田門外の変 イ 生麦事件 ウ 池田屋事件
エ 天誅組の変 オ 生野の変

〔Ⅳ〕 つぎのA～Cの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

A 1879年、いわゆる琉球処分を強行した日本政府は、琉球王国時代に特権を享受していた士族の協力が沖縄統治に不可欠と判断し、当面は土地・租税・地方行政などで王国の旧制度を温存することにした。県政を担当する者のなかには、疲弊した農村を救済するため旧制度の抜本改革が急務であると政府に訴えた例もあったが、政府は訴えを受け入れなかった。

しかし1881年以降、旧制度のかけで不正を行う役人を糾弾する集団抗議行動が各地で相次ぎ、行動は宮古島農民の人頭税廃止要求で頂点に達した。こうした動きを無視できなくなった政府は、旧制度改革の任を奈良原繁知事に託した。奈良原は、無禄士族の救済を目的とした杣山の開墾事業に着手したが、けっきょく開墾を許可されたのは有力士族、寄留商人、上級役人にとどまった。

また奈良原は、原則として土地の私有を認められてこなかった農民に土地所有を認め、地価の2.5%を地租として納めさせる土地整理事業も進めた。しかし、「土地は官有、樹木は民有」という方針により、農民の生活に不可欠であった山林・原野のほとんどが官有地に編入されてしまった。納税に苦しみ、借金のカタに充てるなどの理由で、やむなく土地を手放す農民も少なくなかった。

こうして杣山の開墾や土地整理事業によって困窮した無禄士族や農民たち(雇用農民として県内に留まる農民もいた)が、民権家の支援も得ながら、活路として見出したのが県外への出稼ぎや海外移民であった。1899年から1938年までの40年間に、沖縄県は7万3千人ちかい移民を送りだしたが、地域別ではハワイへ最多の2万人を超える人びとがむかった(沖縄県教育委員会編『沖縄県史 第7巻各論編6 移民』)。

ハワイへ渡った人びとのなかには、沖縄ではイモで飢えをしのいだのが、米が食べられるようになったと喜ぶ者があった。また、仕事(とくに農業)が沖縄にいたときよりも楽になったという者もあった。他方、農場の監督が「働け、働け」と非常に厳しかったことや、先にやって来ていた、いわゆる本土の人から蔑視されたことを記憶にとどめる者もいた。珍しい例では、琉球王家の一族だったが零落し、1912年にホノルルで生活をはじめた男性が、廃藩置県で家禄

を失い、ハワイへ渡ってきたと回想している(鳥越皓之『琉球国の滅亡とハワイ移民』および『沖縄ハワイ移民一世の記録』)。

問1 下線部 a を主導した内務卿と実務担当者(琉球処分官)の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 伊藤博文と松田道之
- イ 松方正義と松本重治
- ウ 山田顕義と芳川顕正
- エ 山県有朋と平田東助

問2 下線部 b の説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 政府は、地租改正の前段階として、1673年の分地制限令を廃止した。
- イ 納税者はかならずしも地券所有者でなくてもよかった。
- ウ いわゆる本土も沖縄も当初は地価の2.5%であった。
- エ 従来の年貢による収入を減らさない方針で進められたため、本土各地で負担軽減をもとめる一揆が起きた。

問3 下線部 c に関連して正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 沖縄の自由民権運動は、中心的指導者である大里康永にちなんで「大里民権」と呼ばれることがある。
- イ いわゆる本土で民権運動が展開された時期には、各地の結社を中心に多くの「私擬憲法」が起草された。
- ウ 沖縄でも民権運動の結果、いわゆる本土と同じく1890年に最初の衆議院議員総選挙がおこなわれた。
- エ いわゆる本土の自由民権運動では、板垣退助らが、米国帰りの知識人の助力を得て民撰議院設立の建白書を作成し、政府に提出した。

日本史

問4 下線部dの説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 薩摩・長州・土佐・肥前4藩の兵力が東京に集められ、その武力を背景に断行された。

イ これにより、旧藩主は東京移住を命じられたが、琉球藩主は地理的な条件などが考慮され、移住を免除された。

ウ これにより、中央政府が任命・派遣する府令・県令が地方行政にあたる、国内の政治的統一が完成した。

エ 当初は1使(開拓使)・3府(東京府・大阪府・京都府)・302県であったが、その後の統廃合を経て、1888年には1道・3府・43県となった。

B 1944年はじめ、日本はトラック諸島で絶対国防圏の一端を米軍によって破られる。7月にはサイパン島が陥落する。これにより、この年の後半以降、同島を飛びたつた米軍機による日本本土空襲が激化した。当初、空襲の目的は軍需施設の破壊におかれていたが、日本国民の戦意喪失を意図した無差別攻撃へとかわっていった。

都市では、軍需工場の地方移転、地方の親類などをたよってする縁故疎開が行われていった。政府によって指定された東京・横浜・川崎・横須賀・名古屋・大阪・神戸・小倉などの重要都市では、1945年6月までに約770万人(戦災者を含む)が転出したとされる(安岡健一『「他者」たちの農業史』)。そのころ、内大臣の職にあった木戸幸一は、敵の空軍力による焼夷弾攻撃が、都市ばかりでなく農村部をも破壊し尽くし、全国規模で食糧や衣料の不足が生じれば、「容易ならざる人心の不安を惹起すべく、事實は真に收拾し能はざることとなるべし」と憂慮していた(木戸幸一『木戸幸一日記 下巻』)。

国民学校の初等科3年から6年の約46万人が教員に引率され、地方の寺社や旅館へ移動した集団疎開(学童疎開)では、「空襲のない、爆弾のさくれつも知らない片いなかのこととて、のんきに」過ごし、「楽しくほがらかな日が夢のようにつづいた」と綴る者があるいっぽう(滑川道夫『つづり方現代の歴史』および日本教職員組合編『ぼくにもいわせて』)、食糧不足、不衛生、いじめなど辛い

思い出も少なくなかった。作家の玉川一郎は「敗戦日記より」(『文藝春秋』1945年11月号所収)のなかで、「農村学童等親達の意志を反映するか、疎開児童に「早く帰れ」等の悪口をなし、残忍と思はるゝまでの私刑を加ふる由」などと記している。

戦争は、ときに「一億一心」「一億火玉」「一億玉砕」「一億はみな家族」などと民族的な連帯を強調したフレーズを喚起しながら遂行された。しかし、ポツダム宣言の受諾前後^h、「一億」の内部には深い亀裂が生じていた。

問5 下線部 e の説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 1943年9月の御前会議で決定された、太平洋戦争を遂行するうえで、戦略上確保すべき圏域。
- イ 太平洋戦争中、日本のアジア侵略を正当化するためとなえられた、欧米支配の排除と日本を中心とする共存共栄を説く秩序。
- ウ 「皇土」防衛のため、敵の出血消耗と航空基盤整備の阻止をはかった、南千島、小笠原諸島、沖縄本島以南の南西諸島などを結ぶ圏域。
- エ 国家生存のための主権線にくわえて確保するべきとされた勢力圏。

問6 下線部 f の根拠として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 国家総動員法
- イ 都市疎開実施要綱
- ウ 勅令防空法施行令
- エ 戦時緊急措置法

日本史

問7 下線部gの説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 祖父は、西郷隆盛・岩倉具視とならび、維新の三傑に数えられる。
- イ 第一次近衛内閣で商工大臣をつとめた。
- ウ 東条英機を首相に推挙した。
- エ 極東国際軍事裁判で懲役25年の刑を宣告された。

問8 下線部hに関する記述として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 1945年4月、奇しくも日米双方で政権交代があった。
- イ ポツダム宣言は、米・英・ソ3国首脳による宣言として発表された。
- ウ ポツダム宣言をめぐって、一条件(天皇制存続)派と三条件(天皇制存続・限定占領・日本による自主的武装解除)派が対立した。
- エ 降伏文書には、日本政府を代表して東久邇宮稔彦首相が署名した。

C 日本が年平均10%前後の経済成長をとげた時期(1955～1973年)には、京葉・京浜・中京・阪神・瀬戸内・北九州と連なる重化学工業地帯(太平洋ベルト地帯)に産業と人口が著しく集中した。

人口が集中した大都市では、「戦争」にたとえられる自動車事故の増大、尿尿処理に不可欠な下水道の未整備、流通革命と大量消費の代償であるゴミの増大などの諸問題が噴出した。住宅難も深刻であった。1968年に量的不足は解消されたにもかかわらず、住宅がせまい、通勤・通学時間が長い、医療受診や買い物にも不便といった不満をかかえる「住宅困窮世帯」が全世帯の半数ちかくに及んだ。都市の過密と表裏一体の関係にあったのが農村の過疎である。それは、農業人口の削減という政府方針とも相まって生じた若年労働力の農業ばなれ、人口減少と急速な高齢化、都市との生活水準の格差、地域共同体の崩壊などを内容とした。過疎地域は、1980年3月までに全市町村の3割を超えるにいたった(宮本憲一『昭和の歴史⑩ 経済大国』)。

高度成長期には、公害問題も深刻さをきわめた。だが、経済成長を重視する

政府の公害対策は進まなかった。企業が長期にわたって垂れ流しにした汚染物質で環境は破壊され、公害病に苦しむ被害者も救済されずにいた。ようやく、1967年になって大気汚染・土壌汚染・水質汚濁などの公害が規制され、事業者・国・地方自治体の責任が明確にされた。1971年には環境庁が発足し、公害対策と環境保全の一本化もはかられた。公害を告発する訴訟も各地で提起され、被害者側の勝訴があいついだ。

経済成長のひずみが顕在化するなかで、大都市圏では市民生活の安定や生活環境の整備を優先する革新系の首長が誕生した。「革新自治体」としては、暮らしに憲法を生かすことを掲げた京都府がすでにあったが、1963年には横浜市でも、都市政策と住民参加を行政の柱にした市政がスタートした。そして1967年には日本社会党や日本共産党が推薦する美濃部亮吉が東京都知事に当選し、さらに大阪府でも高度成長と公害に反対する候補が当選した。翌年、戦後始めて行われた琉球政府主席選挙でも革新系の候補が当選した。

問9 下線部 i に関して、工業の地方分散、新幹線と高速道路による高速交通ネットワークの整備などを盛り込んだ、田中角栄(首相在任：1972年7月～1974年12月)の著作を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 『日本改造計画』
- イ 『日本改造法案大綱』
- ウ 『日本列島改造論』
- エ 『国家改造案原理大綱』

問10 下線部 j のようすは何にたとえられたか。以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア ブタ小屋
- イ ウシ小屋
- ウ ウマ小屋
- エ ウサギ小屋

日本史

問11 下線部kに関して正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 規制されるべき「公害」は、大気汚染・土壌汚染・汚濁に騒音・震動・悪臭を加えた6種である。

イ 「公害対策特別措置法」を根拠としている。

ウ 背景には、公害の対象範囲、発生源者の責任、事業者・国・自治体による責任の明確化などを求める世論のたかまりがあった。

エ 公害対策の原則として、健康の保護を経済の健全な発展よりも優先することが掲げられた。

問12 下線部lの説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 戦後まもなく、戦前の社会民衆党系、人民党系、日本労農党系を糾合して結党された。

イ 党首が演説中、テロによって暗殺されたことがある。

ウ 1951年の対日講和・日米安保条約の審議過程で、党内の右派と左派とのあいだで意見対立を生じたが、党の分裂は回避した。

エ 戦後、一度だけ内閣総理大臣をだしたことがある。

問13 戦前、東京大学名誉教授で貴族院議員でもあった下線部mの父が後者を辞職させられることになった事件と、同事件にはじまる大学肅正運動の理論的指導者の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 人民戦線事件・塩野季彦

イ 京大事件・菊池武夫

ウ 天皇機関説事件・蓑田胸喜

エ 横浜事件・岩村通世